

レイルヨーロッパ

2011年に歴史的な総売上を達成

2012年1月



世界最大の列車チケットとレイルパスの販売網をもつレイルヨーロッパは、2011年の業績が歴史的な売り上げを達成したことを発表いたしました。

2010年に成し遂げた前年比34%増に続き、2011年も28%増の売上を達成しました。2011年の総売上は1億7,500万ユーロに達し、200万人以上の旅行者がレイルヨーロッパのチケットとパスを利用したことになります。

また、レイルヨーロッパの全てのマーケットに於いて売り上げ増加が達成されました。国別の売り上げでは、前年比24%増を達成したオーストラリアが世界ナンバー1のマーケットで、韓国、日本がそれに続いています。2011年に驚くべき成長を遂げたのは、中国（前年比53%増）、ブラジル（前年比41%増）、アルゼンチン（前年比47%増）で、レイルヨーロッパの主要マーケットに名を連ねました。

「世界的不況が長引く中、当社の2011年の業績は素晴らしい、の一語に尽きます。激動の1年とも言える2011年、当社は技術面の革新を図るとともに、戦略的なパートナーシップ、マーケティングの強化を推し進めました。私達は競争の激しい環境の中で、2012年の新しい挑戦に立ち向かうための準備万端の体制を整えています。」とレイルヨーロッパ CEO のピエール - ステファン・オスティはコメントしています。

2011年 主要な成果

- ▶ スペイン鉄道 (RENFE) との販売契約提携により、E-チケット販売や格安チケットの販売が実現
- ▶ 新しい発券プラットフォーム (Print@Home) の導入により、旅行代理店での間際の発券が可能。TGV、ユーロスター、タリス等人気の一部高速列車にも E-チケットを導入
- ▶ 支社をムンバイ (インド)、ブエノスアイレス (アルゼンチン) に開設
- ▶ 販売戦略と積極的なキャンペーン展開により、売上が増加。特に2011年、第一四半期に展開した「レイルヨーロッパ バースデーキャンペーン」は売上に大いに貢献
- ▶ アメリカのアムトラック、日本の JR などのヨーロッパ以外のパスとチケットが3桁の販売増





2012年もレイルヨーロッパにとって、さらなる躍進の1年となるに違いありません。ウェブサービス、ブッキングサイトといったオンライン・ツールは大きな可能性を有し、良質なマーケティングと綿密なプロモーション活動が成長を支え続けていきます。また、間もなく販売網と取扱商品に関して、新しい発表を行います。

これまで培ってきた指導力に加え、昨年12月11日に行われた時刻改訂の際に始動したフランスーイタリア間の寝台列車「Thello」、同高速列車 TGV の流通における先駆けとなったことにより、レイルヨーロッパにとって2012年という年も輝かしい1年となるはずです。

レイルヨーロッパに関して

レイルヨーロッパは世界最大の列車チケットとレイルパスの流通販売網を持ち、世界主要都市に有する総代理店を經由して販売を行っています。また、ブッキングサイト上のオンライン販売を各地域の言語、通貨で行うとともに、地域に根ざしたサービスで提供しています。

日本におけるレイルヨーロッパの商品、チケットおよびレイルパスの予約、購入に関する詳細は、レイルヨーロッパ ジャパンのウェブ <http://www.raileurope.jp> をご覧ください。

